

森を育て、人を育てる学び舎



Hokkaido College of Northern Forestry

北海道立北の森づくり専門学院



風景をつくらう。
も100年先の



北海道旭川市に



2020年4月

開校!

林業・木材産業は こんな仕事

この森は100年後、どうなっているだろう？

森の未来を思い描きながら、森づくりをデザインしていく
一本一本、大事に植えて育て、それを伐って使っていく
それが林業の仕事
森の恵みを様々な利用して、毎日の暮らしや地域社会に活かしていく
それが木材産業の仕事
北海道でそんな林業・木材産業の世界に、飛び込んでみませんか

林業の仕事



木材産業の仕事

製材・・・丸太(原木)から角材や板材などを加工



北海道の各地域で異なる魅力

広い北海道では、各地域で特色のある林業・木材産業が行われています
北森カレッジでは、地域見学実習、インターンシップなどにより
全道を巡り、その特色を学び技術を磨いていきます
北海道をまるごとキャンパスにして学べるのが北森カレッジの魅力の一つです



各地域での実習風景など



授業のようす
育苗方法の習得



地域見学のようす
木材集積所の見学



インターンシップのようす
丸太の計測

学院概要

北海道の豊かな生態系をはぐくむ森林を守り育て、将来の世代に引き継いでいく、百年先を見据えた森林づくりを推進するという理念のもと、林業・木材産業の幅広い知識と確かな技術を身に付け、将来的に企業等の中核を担う地域に根差した人材を育成します。

林業・木材産業の盛んな旭川市にキャンパスを設け、地域や産学官と連携したオール北海道の体制により、道内各地域の特徴ある森林を活用し、実践的な教育を行います。

教育方針

即戦力となる人材

▶ 就業後すぐに現場で活かせる能力を身に付ける

- ・基本的な現場作業を安全かつ確に行う技術
- ・森林・林業・木材産業に関する幅広い基礎知識
- ・就業後に必要な資格とコミュニケーション能力

企業等の中核を担う人材

▶ 将来必要となる能力の基礎を身に付ける

- ・現場の統括管理や労働安全衛生などの指導能力
- ・生産性向上など企業の経営マネジメント能力
- ・森林や林業、木材産業等の魅力を発信する能力
- ・対話や情報分析を通じ地域の活性化などに貢献する能力



オール北海道で 生徒を支える 教育体制

産業界、教育機関、研究機関、国、市町村など様々な関係者からのサポートにより、幅広い知識と確かな技術を習得



北森カレッジの校舎

木材の強さや多様性、美しさなどを五感で感じられる
道産木材をふんだんに使用した空間がコンセプト

校舎の特徴

- 北海道の主要樹種である、トドマツやカラマツ、スギを使用
- 教室、実習室をガラス張りにした開放感のある空間づくり
- 新たな建築部材である CLT やコアドライを適材適所に活用
- 木質バイオマスボイラーを導入し、エネルギーとして利活用する様子が見える化



1

目指せ、山のスペシャリスト!

チェーンソーや林業機械など最大15の資格等を取得し、技術の定着に向けて反復練習を行い、応用実習で就職につながる実践的な技術を磨く



2

未来志向のビジョンを育 多様な実習プログラム

将来を見通した森林経営のデザインや問題を解決する実習などにより、自ら考え力を養う



1 年次

① 体験・理解

入学

森林・林業・木材産業の基礎知識、現場における作業技術などの基礎を習得

- ・林業・木材産業の理解に必要な一般教養や基礎知識の習得
- ・現場の基本作業を身に付けるための基礎実習
- ・機械操作などに必要な各種資格等の取得

STEP UP!



② 基礎・反復定着

③ 応用・実践

2 年次

④ 総括

全道各地の多様な森林を活用した実習により実践力を養成

- ・基礎知識や技能を活かした作業現場での応用実習
- ・道内各地の森林・林業の特性を踏まえた地域での応用・実践を主体とした実習
- ・長期間のインターンシップなどを通じた就業実践実習
- ・地域づくり活動などへの参画



卒業

Come join us!!



全国初

フィンランドの 林業教育プログラム を導入



林業先進国であるフィンランドは、北海道と気候や地形などの類似点が多く、林業機械のオペレーター育成に関する体系的な教育が行われています。

学院では、林業機械のシミュレーターを使った実習など、フィンランドの教育プログラムを導入し、安全かつ効果的にスキルが身に付けられます。

林業機械のシミュレーターが10台以上常設され、生徒はいつでも練習できます。



3 北海道がまるごと キャンパス

育てる
ム

や地域課題
を行動する

地域や産学官と連携したオール北海道で支える教育体制のもと、道内各地をフィールドとした見学実習やインターンシップなどにより自分に合った地域や就業先を選択



POINT

授業の2/3が実習。現場での学びを重視し、実践力を養成!

基礎的・専門的な知識から実践的な技術まで、講義と実習を組み合わせ、段階的かつ体系的に習得します

高性能林業機械に慣れていなくても大丈夫!

1

基本能力

森へ入る

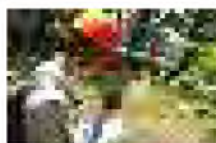


森での活動を安全に進めるための基礎知識やスノーモービル運転など、夏山・冬山のフィールドワーク

2

森林科学

森を知る



北海道の林業・木材産業の特徴や歴史、森林の生態や樹種の分類とその特性、生物多様性の知識

3

林業経営

森を営む



UAV(ドローン)など最新技術を活用した森林調査や森林の多面的機能の発揮と循環利用の理解

4

施業技術

森をつくる



苗木づくりから植栽・保育・病虫獣害対策まで、実地で学ぶ、森林を育てる知識と技術

5

林業機械

森を操る



作業安全からメンテナンスまで、的確な技術を身に付けるチェーンソー&高性能林業機械の操作

6

路網整備

森を拓く



生産した丸太を運び出し、森林整備にも活用される丈夫で安全な路網づくり

7

木材利用

森をつかう



樹種ごとの特性を活かした木材の加工や利用技術、立木から製品までの流通の理解と実践

8

森林活用

森を活かす



北海道発祥の「木育」や野生動物管理、キノコ、山菜など森林を多面的に活かす知識・技術

9

総合学習

人と交わる



将来ビジョンを養う、活躍する社会人の講話、地域を学ぶ見学実習と企業の魅力に触れるインターンシップ

充実した講師陣

最新の専門的な知識・技術は、大学教授や試験研究機関の研究者、現場の機械操作技術や経営のノウハウなどを持つ民間企業の職員など、各分野で活躍されている外部講師が教えます。

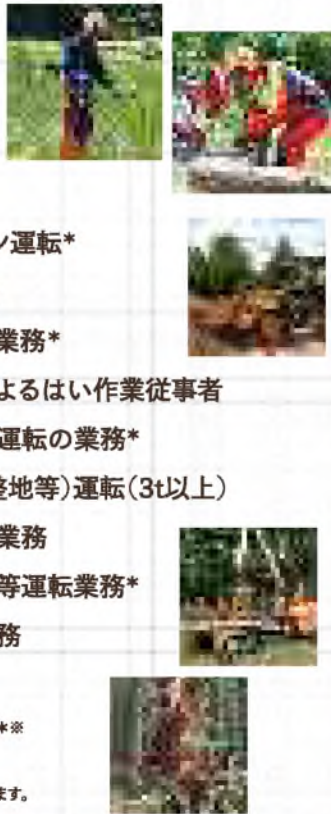


取得可能資格

卒業後、即戦力として
林業・木材産業で働くために必要
15の資格等が取得可能です!

- ① 上級救命講習
- ② 刈払機取扱作業者
- ③ 伐木等業務従事者
- ④ 玉掛け*
- ⑤ 小型移動式クレーン運転*
- ⑥ 不整地運搬車運転
- ⑦ フォークリフト運転業務*
- ⑧ 荷役運搬機械等によるはい作業従事者
- ⑨ 機械集材装置等の運転の業務*
- ⑩ 車両系建設機械(整地等)運転(3t以上)
- ⑪ 走行集材機械運転業務
- ⑫ 簡易架線集材装置等運転業務*
- ⑬ 伐木等機械運転業務
- ⑭ 木育マイスター*
- ⑮ 狩猟免許(わな猟)**

*:選択科目
 **:別途資格試験を受ける必要があります。



卒業後の進路

北海道の豊かな森林を未来へつなぐ、
 そんな仕事をしてみませんか?

地域の森を管理する
 森林組合

苗木などを生産する
 種苗関係企業

植栽や下刈、伐採
 などを行う民間の
 造林・造材関係企業

林道や治山ダムなどを
 施工する
 森林土木関係企業

製材工場など木材加工
 関係企業

など、さまざまな活躍の場があります。

就職率100%! ※R3、R4年度実績

進路の詳細は、こちらから →



interview

生徒インタビュー

Q & A

道外から
 Q. どうして香川県から
 北海道に?



真木 淳さん
 (香川県出身)

A. 「北海道といえば大自然! っていうことに小さい頃から憧れていました。林業の勉強は毎日が刺激的で、北海道で自然に携わる仕事に就きたいと思います!」

道内農業高校卒業

Q. 卒業後はどうしたいですか?



寺越 大将さん
 (北海道浦河町出身)

A. 「林業は木を伐るというイメージが一般的ですが、できれば山を管理する森林組合で働きたいです。そのための知識を身につけるよう頑張っています!」

道内普通高校卒業

Q. 林業で働く女性は少なく不安なことも多いかと思いますがいかがでしょうか?



工藤 杏子さん
 (札幌市出身)

A. 「大変さは想像していましたが、入学時は正直不安もありました。でも、自分の中にあった森林や林業などの分野に携わりたいという強い気持ちがあり入学を決意しました! 色々な方たちのサポートもあり、好きなことを学べて視野も広がり、入学して良かったです!」

Q. 建築業界からなぜ北森カレッジの入学を?

社会人経験者



武田 麦さん
 (北海道倶知安町出身)

A. 「建築関係の仕事を経験し、さらにこの学院で林業を学ぶことで、林業・建築どちらも持続可能な業界となるように何か自分でもやれないかと考えたからです。社会人を経験しているからこそ、授業のポイントがわかるので効率よく勉強できます!」

school song

北森カレッジ 校歌



◎ 木漏れ日の賛歌
 作詞作曲/笹木 勇一郎
 ピアノ編曲/榎宮 航太

club activities

サークル活動のご紹介

北森カレッジでは、生徒がスキルアップや親睦を深めるため、放課後や土日等に集まり「チェーンソー部」や「スポーツサークル」、「フットサル部」や「山菜部」などのサークル活動が行われています。



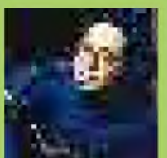
チェーンソー部



スポーツサークル



フットサル部



北森カレッジについて

※1

林業・木材産業に関する一定の知識と主体的に学ぶ態度を有し、本道の森林づくりへの意欲に溢れた多様な人材を広く道内外から募集します。

| | | |
|-------|--|--|
| 募集定員等 | 専門課程 | 林業・木材産業学科 |
| | 募集定員 | 40名 |
| | 修学期間 | 2年間 |
| | 卒業時に 付与される称号 | 専門士(農業専門課程(林業・木材産業)) |
| 出願資格 | 道内の林業・木材産業企業等への就業を希望する、次の要件に該当する者 ・高等学校の卒業者又は同等以上の学力を有すると知事が認めた者 ・入学する年の4月1日現在で40歳以下の者 | |
| 学費等 | 入学検定料 | 3,250円 ※2 |
| | 入 学 料 | 8,320円 ※2 |
| | 授 業 料 | 年間 16万3,200円 ※2 |
| | そ の 他 | 資格取得、防護服等被服、傷害保険等で85万円程度 この他に教材、実習旅費等の実費が必要 |

◎入学試験については、北の森づくり専門学院ホームページの「生徒募集要項」でご確認ください。

※1 北海道立北の森づくり専門学院の略称です。 ※2 金額は変更する場合があります。

修学支援制度

学院での学びに専念できるよう各種支援制度を活用できます。各種制度の詳細については、学院までお問い合わせください。

1 給付金制度

本学院は、林業・木材産業分野への就業に向け、在学期間中、最大で155万円/年(最長2年)を給付金として支給する制度を活用しています。林業分野への就業は、「緑の青年就業準備給付金」(国の制度)を、道内の木材産業分野への就業は、「修学環境整備給付金」(北海道の制度)をご利用いただけます。

※支給要件・返還規程があります。※本制度については、変更となる場合があります。(詳しくは教務課までお問い合わせください。)

2 (独)日本学生支援機構の奨学金制度

本学院は、学校教育法に基づく専修学校であることから、(独)日本学生支援機構の奨学金対象校です。詳しくは、「(独)日本学生支援機構」のホームページをご覧ください。

[URL] <https://www.jasso.go.jp/>

3 授業料等の減免

本学院は、経済的理由等により授業料等の納付が困難な場合は、減免となる場合があります。

4 林業・木材産業関連団体からの支援

北海道の林業・木材産業関連団体が設立した協議会から、実習時の宿泊代などへの助成を受けることができます。

アクセス

バスをご利用の方

旭川駅前バスタッチのりば◎より
[39] 白金線
[40] 美瑛線
[41] 西神楽18号線 乗車
「西神楽10号」下車(徒歩約3分)

JRをご利用の方

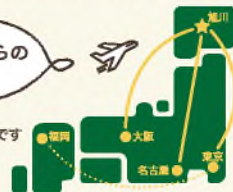
JR 富良野線
「西瑠穂駅」下車(徒歩約8分)

車をご利用の方

旭川鷹栖 I.C から約40分
旭川駅から約20分
旭川空港から約15分

大阪・名古屋・東京からの
直行便があります

◎福岡からは、東京経由または札幌への直行便でアクセス可能です
※大阪・名古屋からの直行便は時期により変動しますので
航空会社にご確認ください



▶ お問い合わせ先

北海道立北の森づくり専門学院

〒078-8381 北海道旭川市西神楽1線10号

TEL. 0166-75-6161 (代表) TEL. 0166-75-6163 (教務課) FAX. 0166-75-6160

◎入学・出願に関するお問い合わせは教務課まで

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/kms/index.htm>



道庁 HP



Facebook



Instagram



Twitter

北森カレッジ

検索

※写真協力: 北海道の林業・木材産業関連企業等 ほか